

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	斜視手術に伴う眼科所見の変化についての研究
研究責任者	佐藤美保
研究機関名	浜松医科大学
研究目的と意義	斜視手術は眼球についている外眼筋の位置を移動させる手術です。手術を行うことでおきてくる眼球の変化は一時的なものと考えられますが、新しい手術方法の開発や、検査機器の進歩によって、これまでことなる問題がおきたり、副次的なメリットが明らかになったりする可能性があります。良い変化、悪い変化も含めこれまで明らかになっていなかった眼球におこる変化を知ることは、より安全で正確な斜視手術を行うことが可能となり、多くの患者さんの治療方法の進歩につながることを思われます。
研究期間	平成 28 年 5 月 から 平成 33 年 4 月 まで
研究方法	<p>●対象となる患者さん： 平成 27 年 4 月～平成 28 年 4 月までに斜視の手術を受けた方</p> <p>●研究に使用する試料： (1) 電子カルテ上の検査結果</p> <p>●研究方法 手術前後に測定した眼圧、脳および眼窩部 MRI、眼軸長、視力、屈折、角膜形状、網膜所見、斜視角、前眼部 OCT および眼球運動の記録を電子カルテ上から抽出する。記録はすべて匿名とし、手術前後および手術を受けていない正常者と比較する。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：眼科 担当者：佐藤美保 TEL：053-435-2256 FAX：053-435-2372 E-mail：mihosato@hama-med.ac.jp